

令和元年度事業報告書

【平成31年4月1日から令和2年3月31日まで】



チア!アート
CHEER!ART

トップメッセージ

医療や福祉の現場を人の生きる力を引き出し、

自分らしい生き方が出来る環境にしたい。

そんな思いから、平成 29 年 7 月にチア・アートは、歩み出しました。

3 期目である今年度は、対話型の勉強会「チア！ゼミ」を開催し始めました。

少しずつではありますが、医療福祉とアート・デザインを介した繋がりや

ネットワークが出来てきたように思います。

この 1 年、会員の皆さまに、様々なかたちでご支援いただいたおかげです。

誠にありがとうございました。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大により、

病院では医療従事者の疲弊や患者さんご家族の面会制限が課題となるなど、

医療・福祉・生活の場において、様々な問題が発生しています。

チア・アートは、現在の困難な状況においてこそ、

アートやデザインに出来ることを考えてまいります。

引き続き、医療や福祉を元気にするアート・デザインを展開するため、

継続的なお力添えを心よりお願い申し上げます。



2020 年 5 月

特定非営利活動法人 チア・アート

理事長 岩田祐佳梨

1 事業の成果

今年度は、3期目の活動を4月に開始させ、令和元年5月27日に通常総会を行いました。事業として、(1) 医療施設等における環境改善事業、(2) 療養生活を支援する製品等の開発・販売事業、(3) 医療施設等でのアート活動の啓発・普及事業を行いました。特に(3)では、勉強会「チア！ゼミ」の開催を新たに試みました。

2 事業の内容

(1) 医療施設等における環境改善事業

① 筑波大学附属病院 アート・コーディネート

筑波大学附属病院と筑波大学芸術系との協働によるアートプロジェクトのコーディネート業務を行い、アート・デザインによる継続的な環境改善をマネジメントしました。

2019年度は、1) 病院のアートを育てる会議の開催、2) 作品展示(書、洋画、写真、立体造形、平面構成)の継続・更新、3) 学生によるアートイベントの実施支援、4) 病院部局が主体で行う事業へのアート分野に関する協力・支援を行いました。

- 実施日時：2019年4月～2020年3月
- 場所：筑波大学附属病院
- 従事者：渡辺のり子(アート・コーディネーター)、岩田祐佳梨(理事長)、貝島桃代(副理事長)
- 受益対象者の範囲・人数：患者、病院職員、地域住民、大学生など 不特定多数



構成領域作品「かたちあそび展」／筑波大学芸術専門学群構成領域



どんつきまど／adp学生チーム「アスパラガス」

② 筑波メディカルセンター病院 アート・コーディネート

筑波大学附属病院と筑波大学芸術系との協働によるアートプロジェクトのコーディネート業務を行い、アート・デザインによる継続的な環境改善をマネジメントしました。

2019年度は、1) 大学とのアート活動の協働支援（アートカフェ「いろどるカフェ」の企画・運営、緩和ケア病棟 家族控え室改修のデザインマネジメント）、2) 院内の環境改善支援（相談室扉のデザイン、Good!Job バッチのデザインなど）、を行いました。また、エントランスの改修「病院の顔づくりプロジェクト」がいばらきデザインセレクション 2019 に選定されました。

- 実施日時：2019年4月～2020年3月
- 場所：筑波メディカルセンター病院
- 従事者：今村明日香（アート・コーディネーター）、岩田祐佳梨（理事長） 貝島桃代（副理事長）
- 受益対象者の範囲・人数：患者、病院職員、地域住民、大学生など 不特定多数



いろどるカフェ／企画：チア・アート、協力：adp 学生チーム
「パブリカ」



緩和ケア病棟の改善に向けたプロジェクト会議

③ ストレスケアつくばクリニック 壁面サインのデザイン

活用されていなかったクリニックの壁面に、来院する患者さんを優しく迎える「物語」のようなサインを施しました。

- 実施日時：2019年1～7月
- 場所：ストレスケアつくばクリニック
- 従事者：岩田祐佳梨（理事長）
- 受益対象者の範囲・人数：患者、病院職員、地域住民など 不特定多数



【ストレスケアつくばクリニック 壁面サイン】

施主：医療法人八千代会 デザイン：ふるやまなつみ
ディレクション：チア・アート

(2) 療養生活を支援する製品等の研究・開発事業

① 共同研究「子供の療養環境改善のための支援ツールの開発」

チャイルドライフスペシャリストや看護師は、子供自身の疾患や治療の理解を助けるために優しい文字や絵を使った説明プレパレーションを行なっています。パラマウンドベッド株式会社との共同研究により、チャイルドライフスペシャリストや看護師の協力を得て、ヒアリング調査やモニタリング調査を行い、飛び出す絵本式で、カスタマイズ性があり、持ち運びが可能なプレパレーションツール「ぷれパレット」を開発しました。

- 実施日時：2019年4月～2019年12月
- 場所：不特定
- 従事者：岩田祐佳梨（理事長）、蓮見孝（理事）
- 受益対象者の範囲・人数：患者、病院職員など 不特定多数



チャイルドライフスペシャリストへのヒアリング



試作品の「ぷれぱれっと」



【研究科題名 2018年度：院内の公共スペースを活用した参加型アート、2019年度：院内で使用するプレパレーションツール】

共同研究者：パラマウントベッド株式会社、協力者：国立成育医療研究センター チャイルドライフスペシャリスト、筑波大学附属病院看護部

(3) 医療施設等でのアート活動の啓発・普及事業

① 医療とアートを考える勉強会「チア！ゼミ」

チア！ゼミは、医療福祉従事者、クリエイター、地域の人々、患者さんやその家族、学生など様々な背景を持つ人たちが集まり、参加者同士の対話によって、医療や福祉におけるアート・デザインの考えを深める勉強会で、定期的に行っています。実践者や当事者の方に話題提供していただいた後、参加者同士で対話しながら、異なる視点や考えを共有します。そして、多職種の方が集まって話し合うことで生まれた発想や新しい視点を、参加者のみなさんがそれぞれのフィールドに持ち帰ることで、医療や福祉環境を変えていく社会的なアクションへ繋がることを期待しています。

- 実施日時：2019年4月13日、7月27日、2020年2月9日、2月16日
- 場所：Bivi つくば筑波大学サテライトオフィス、筑波大学東京キャンパス他
- 従事者：岩田祐佳梨（理事長）、軸屋智昭、蓮見孝（理事）、長島明子、牧奈歩
- 受益対象者の範囲・人数：医療従事者、学生、アート関係者、地域住民など各30名



第1回 チア！ゼミ

「これからの医療とアート -ともにミライを考えよう-」

チア・アートの活動報告や蓮見先生のレクチャーを行なったあと、これからの医療とアート・デザインのあり方について、みんなで話しながら理解を深める勉強会です！医療福祉関係者の方、クリエイター、地域のみならず、みんなで一緒に考えませんか？

今日のゲスト・アドバイザー
蓮見 孝 先生

筑波大学名誉教授、2002年より筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院で、アート・デザイン活動を開始。2012年度から現在、デザイン専攻の2学部を有する札幌市立大学の理事長・学長を務める。専門はソーシャルデザイン、博士(デザイン学)。

参加者募集！
4月13日(土)
14:00-16:00

場所：Bivi つくば2F 筑波大学サテライトオフィス
(つくばエクスプレスつくば駅「A3」出口から徒歩2分)

内容：① チア・アート2018年度の活動報告
② 蓮見孝先生によるレクチャー
③ 参加者の自己紹介(活動紹介・興味・問題意識など)とディスカッション

参加費：無料(定員25名：先着)

申し込み方法：メールの件名に「第1回チア！ゼミ参加申込」、本文に「氏名」「勤務先もしくは所属」「メールアドレス」をご記入の上、info@cheerart.jpまでお申し込みください。
申し込み期限は4月6日(土)ですが、定員が埋まり次第、受付を締め切ります。

チア・アートを一緒に支えてくれる**互助会員**を募集中！

会員特典

その① 医療福祉現場でのアート・プロジェクトの情報をご案内。
その② チア・アート主催のイベントをご招待。

2019年度のチア！ゼミは、年4回程度(4月、7月、10月、1月)の開催を予定しています。
・次回以降のチア！ゼミでは、会員のみの先行受付を行います。
・チア！ゼミで「勉強したい・話したい」テーマを会員のみなさんから募集します
「自分が取り組んでいる活動について、チア・アートのメンバーや会員と議論・相談したいことがある」
「医療福祉におけるアート・デザインについて、モヤモヤしていること、知りたいこと、気になることがある」
など、会員の方からいただいた内容をチア・アートが精査し、ゼミのテーマを決めていきます。

お問い合わせ：
チア・アート事務局 メール info@cheerart.jp 電話 090-6475-3954
主催：特定非営利活動法人チア・アート、共催：筑波大学芸術系

【第1回チア！ゼミ「これからの医療とアート-ともにミライを考えよう-」2019年4月13日】

話題提供者：蓮見孝氏（筑波大学名誉教授、チア・アート理事） 共催：筑波大学芸術系



【第2回チア！ゼミ「こどもと家族の病院環境を考えよう」2019年7月27日】

話題提供者：小中大地氏（アーティスト、筑波大学大学院博士後期課程）、五十嵐純子氏（小児患者家族会「おしゃべり会」代表）
共催：筑波大学芸術系 助成：いばらき未来基金第3回テーマ助成「アドボカシー助成」

第2回チア！ゼミ 「こどもと家族の病院環境を考えよう」

チア！ゼミは、チア・アートの会員による実践報告や話題提供、参加者同士の対話によって、医療や福祉におけるアート・デザインの考えを深める勉強会です。
今回は、病院で活動するアーティストや小児患者家族会の主催者の方にお話を聞いて、病气や障害を抱えたこどもや家族にとって、病院環境やアートはどうあるべきなのか、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

今回の話題提供者



小中大地さん（ゴブリン博士）
アーティスト、筑波大学附属病院の小児病棟でゴブリンワークショップを2014年より継続的に実施。筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程に在籍し、ワークショップの研究にも取り組む。



五十嵐純子さん
出産や重症心身障害のある心身ちゃんの子育ての経験から、筑波大学附属病院で小児患者家族会「おしゃべり会」を主催。認定NPO法人smiling hospital japan 茨城地区コーディネーターを務める。

参加者募集！

7月27日（土）
14:00-16:00
（13:45開場）



場所：Biviつくば2F 筑波大学サテライトオフィス
（つくばエクスプレスつくば駅「A3」出口から徒歩2分）

内容：14:00～ 話題提供・実践報告
15:00～ ワークショップ

話題提供や実践報告をふまえて、病气や障害を抱えるこどもや家族に必要な病院環境、アートのあり方を、参加者のみなさんと対話しながら考えていきます

参加費：無料（定員25名：先着）

申し込み期日：～7月13日（土）

申し込み方法：以下の申し込みフォームにアクセスし、登録をお願いします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQL5eP5XtZtH5w1m6EwF9V5NZ5DQ3Q0cNP6NSE37V3YumQ/viewform?usp=sf_link



お問い合わせ：チア・アート事務局（メール info@cheerart.jp 電話 090-6475-3954）
主催：特定非営利活動法人チア・アート
共催：筑波大学芸術系



【第3回チア！ゼミ「生きる力を引き出すデザインを考えよう-レクチャー編-」2020年2月9日】

話題提供者：中島ナオ氏（ナオカケル株式会社代表、NPO法人delete C代表理事）
共催：筑波大学芸術系 助成：いばらき未来基金第3回テーマ助成「アドボカシー助成」

第3回チア！ゼミ 「生きる力を引き出すデザインを考えよう」

チア！ゼミは、医療や福祉におけるアート・デザインの考えを、様々な背景・分野の方と一緒に深めていく勉強会です。ご自身の体験を通して、「ガンをデザインする」活動をされている中島ナオ氏を招いたレクチャー編、生活を送りながら治療を受けるための外来化学療法室や通院治療環境を考える病院ツアー＆ワークショップ編を開催します。一日のみの参加も、両日の参加も歓迎しています。患者さん、サバイバーの方、医療福祉従事者、地域の皆さん、建築家、デザイナー、アーティスト、研究者、学生など様々な方の参加をお待ちしています。

レクチャー編

日時：2月9日（日）14:00-16:00（13:45開場）
場所：筑波大学東京キャンパス 320教室
東京都文京区大塚3-29-1

内容：14:00～ 中島ナオ氏 レクチャー

15:00～ ワークショップ

レクチャーをふまえて「生きる力を引き出すデザインとは？」を参加者や中島さんと対話しながら考えます

定員：30名程度（先着）



中島ナオさん
ナオカケル株式会社代表、NPO法人delete C代表理事。デザイナー（QOLデザイン）、2014年がん発症。自らの体験を通して「ガンをデザインする」ことに取り組む。

病院ツアー＆ワークショップ編

日時：2月16日（日）14:00-16:30（13:45開場）
場所：筑波メディカルセンター病院
茨城県つくば市天久保1丁目3番地1

内容：14:00～ 病院職員（病院長や外来看護士）によるミニレクチャー
14:40～ 病院ツアー

改善プロジェクトの実施場所や外来化学療法室を見学
15:30～ 妄想ワークショップ「こんな外来化学療法室だったら！」

定員：30名程度（先着）



参加費：レクチャー編 学生・会員1,000円、一般1,500円

病院ツアー＆ワークショップ編 学生・会員2,000円、一般3,000円

チア・アート会員の入会を希望される方は、ホームページ（<https://www.cheerart.jp>）をご覧ください。

申し込み方法：以下のURLから、2/26（金）21:00までにお申し込み・お支払いください。

お支払いをもって受付完了となります。

レクチャー編 <https://cheerart3lec.peatix.com>

病院ツアー＆ワークショップ編 <https://cheerart3ws.peatix.com>

2/7（金）まで
募集延期
しました！



お問い合わせ：チア・アート事務局（メール info@cheerart.jp 電話 090-6475-3954）
主催：特定非営利活動法人チア・アート
共催：筑波メディカルセンター病院、筑波大学芸術系 協力：ピアサポートつくば
助成：いばらき未来基金第3回テーマ助成「アドボカシー助成」



【第3回チア！ゼミ「生きる力を引き出すデザインを考えよう－ワークショップ編－」2020年2月16日】

ミニレクチャー：筑波メディカルセンター病院 軸屋病院長、看護師（通院治療センター）のみなさん 協力：ピアサポートつくば
共催：筑波メディカルセンター病院、筑波大学芸術系 助成：いばらき未来基金第3回テーマ助成「アドボカシー助成」

②その他、講演・執筆

こころの会（4月6日）、乃村工藝社（11月1日）にて、講演を行いました。また、以下のメディアに寄稿文、インタビュー記事が掲載されました。

- 1) 岩田祐佳梨, 軸屋智昭: 医療環境を支援するアートのチカラ, デンタルハイジーン 39 巻 10 号, pp.1020-1024, 2019.10
- 2) 筑波研究学園都市・つくば市から発信するホスピタルアートの今とこれから - NPO 法人チア・アートの代表・岩田祐佳梨氏、筑波メディカルセンター病院の病院長・軸屋智昭氏に聞く ◆Vol.2, m3.com(<https://www.m3.com>), 2019.9.3
- 3) 病院と大学の協働で切り拓く医療現場におけるアートの可能性 - NPO 法人チア・アートの代表・岩田祐佳梨氏、筑波メディカルセンター病院の病院長・軸屋智昭氏に聞く ◆Vol.1, m3.com(<https://www.m3.com>), 2019.8.20

● 実施日時：2019 年 4 月～

● 場所：乃村工藝社ほか

● 従事者：岩田祐佳梨（理事長）、貝島桃代（副理事長）、軸屋智昭、蓮見孝（理事）

● 受益対象者の範囲・人数：医療従事者、デザイナー、アーティスト、設計者など不特定多数

チア・アートへのご支援 ありがとうございました

(平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月決算)

収益	(単位千円)
会費	418
寄付	300
助成金	220
事業収益	3,726
合計	4,665

支出	(単位千円)
事業費	2,116
管理費	1,797
合計	3,914

令和元年度 特定非営利活動法人チア・アート 役員

理事長 岩田 祐佳梨 / 東京工芸大学工学部建築学科 助手

副理事長 貝島 桃代 / 筑波大学芸術系 准教授

理事 原 晃 / 筑波大学附属病院 病院長

軸屋 智昭 / 筑波メディカルセンター病院 病院長

蓮見 孝 / 筑波大学名誉教授

太田 圭 / 筑波大学芸術系長 教授

白川 洋子 / 茨城県看護協会 会長

監事 山中 敏正 / 筑波大学 教授